

第150号

平成22年

8月4日

すまいるたうん



汐入

発行元
東京新聞
南千住東口専売所
TEL5850-3699
発行責任者
鬼塚 佳代子
TEL090-2657-0300

手作りお弁当、配達致します
特定非営利活動法人
フレンドあらかわ



「地域の中で障がい者が生活できる場所を」

かつて、障がい者にとって、保護が当事者の要求に伝えられていない・人としての尊厳が保たれていない状況が往々にして起っていました。また福祉を名目に対象者の隔離が計られることも多かったのです。それに対して提唱されていたのが、「障がい者を排除するのではなく、障がいを持っていても健常者と均等に当たり前に生活できるような社会こそがノーマルな社会である」という考え方です。こうした社会を実現する為の取り組みをノーマライゼーションと言います。こうした考え方を実践するカフェフレンドは、昨年11月に知的障がいの子ども（20〜40代）と親達が始めた手作りお弁当のお店です。

「自分達で作らせる」

障がいを持っていてからできないと決め付けず、各自に色々な食事作りをやらせてもらううちに、味付けが得意、揚げ物が得意とか、それぞれの得意分野を生かして毎日4〜5種類のお弁当を作り、自

分達で食材の買い付けも致します。

「お弁当はいかがですか」

「昨日は何個売れた？」
と次第に売上げを気にするようになり、自分達の作ったお弁当を売りたいと目標ができたことで、配達も金銭の授受もできるようになりました。



それだけでなく、お客さんと会話しコミュニケーションを取る事ができるようになり、地域に根ざした生活ができるようになりました。

カフェ・フレンドの2階は、知的障がい者の体験宿泊所になっており、二人一組で宿泊して近くの銭湯に出かけたり、自立支援を行っています。

「エピソードは、毎日あります」

先日、兵庫県から一人旅で来た杖をついた精神障がいを持つ女性が来ました。カフェフレンドの自由で優しい雰囲気、居心地良かったのでしようか。近くに宿泊して毎日来て話をしていくうちに、お土産に左記のイラストを描いていきました。



カフェ・フレンド店内ではコーヒー・ココア・カフェオレ・紅茶・スープ（ホットまたはアイス（スープを除く））を全て200円で提供しています。手作りお弁当には、お味噌汁もつきます。他にカレーライス350円・お赤飯250円・ラーメン100円もあります。

また、珍しい石鹸フラワーも売っています。毎週火曜日11〜13時には社会福祉協議会1階で販売も行っています。

カフェフレンドの店内は、明るく親しみやすい笑顔のあふれる雰囲気です。昼食に喫茶にぜひお立ち寄り下さい。配達も1個から承っております。

JR南千住駅

ここです

駄菓子屋

第三瑞光小

駅より徒歩3分です

Café friend

南千住7-26-2

TEL/FAX 03-5615-2101

9時〜17時（土・日・祭日休み）

昼食配達可能（10時までにご注文下さい）

※お弁当は日毎に違いますのでご確認ください。

